

長岡市住宅リフォーム支援事業補助金
一般住宅リフォーム補助金交付申請書兼同意書

令和 2年 〇月 〇日

長岡市長 様

(申請者) (〒〇〇〇-〇〇〇〇)

住 所 長岡市大手通1-4-10

ふりがな ながおか はなこ
氏名(自署) 長岡 花子

電 話 番 号 XXXX-XX-XXXX

申請者区分【住宅の 所有者 所有者の(配偶者・親・子)】
(該当に及びを付けてください)

次のとおり一般住宅リフォーム補助金の交付を申請します。

(該当するの中にを入れてください。)

| | |
|--|---|
| 申請区分 | <input checked="" type="checkbox"/> 一般住宅改修 <input type="checkbox"/> 併用住宅の店舗部分改修 |
| 対象住宅 | 所在地 <input checked="" type="checkbox"/> 申請者住所と同じ(現在居住している住宅) <input type="checkbox"/> 申請者住所と違う(居住予定の住宅) 長岡市() |
| | 所有者 氏名(長岡 花子) |
| 対象住宅の種別 | <input checked="" type="checkbox"/> 専用住宅 <input type="checkbox"/> 分譲マンションの専有部分 <input type="checkbox"/> 併用住宅[床面積:住居部分 m ² 店舗部分 m ² 合計 m ²] ※現在は併用住宅として使用していない場合は専用住宅にチェックを入れてください |
| 建築時期 | 明治・大正・ <input checked="" type="checkbox"/> 昭和・平成 56年 |
| 工事内容 | ⑤ ⑬ ※パンフレットP4~P6を参照し、該当する工事内容の番号を記入してください |
| 工事箇所・仕様 | 1階6畳洋室の壁・床にF☆☆☆☆を使用して張替え 南側下屋を高耐久性能のある塗料で塗装 |
| 総工事費 | 400,000 円 (リフォームに係る全体の工事費(税込)) |
| 補助対象工事費 | 400,000 円 (税込) |
| 交付申請額 | 50,000 円 (補助対象工事費の1/5で5万円限度) (千円未満切捨て) |
| 施工業者 ※1 申請時には業者ごとに、 見積書が必要 ※2 実績報告時には各業者 との契約ごとに、契約書、 領収書等が必要 | 所在地 長岡市 大手通2-6 |
| | 名称又は氏名 大手建築 (担当者:改修 匠) |
| | 電話番号 〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇 |
| | 所在地 長岡市 |
| | 名称又は氏名 (担当者:) |
| | 電話番号 |

(裏面に続く。)

| | | |
|----------------------|---------|--|
| 併用住宅の店舗部分改修を行う場合のみ記入 | | |
| 事 業 概 要 | 店舗名（業種） | （業種： ） |
| | 事 業 主 | （続柄： ） <small>※申請者本人が事業を営んでいない場合に記入</small> |
| | 事業開始年月日 | 年 月 |

| |
|---|
| 本人同意事項及び不承認事由確認欄 |
| <p>該当する項目の□に☑を入れてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ☑ 過去に一般住宅リフォーム補助金及び空き家活用リフォーム補助金の交付を受けていません。 ☑ 交付決定後に契約・着工し、令和3年1月29日までに工事完了し実績報告をします。 ☑ 市内の補助対象住宅に現在居住しています（又は居住予定です）。 ☑ 地方税を滞納していません。 ☑ 暴力団員又は暴力団関係者ではありません。 ☑ 暴力団の利益になる利用ではありません。 ☑ この申請書の内容について、暴力団排除のため、関係する官公庁へ照会する必要があることに同意します。 ☑ 本事業の申請に関する内容確認のため、住民登録状況及び納税状況、固定資産情報、他の制度の活用状況について、貴職において調査を行うことに同意します。 ☑ 本事業要綱の規定に違反した場合や虚偽の申請を行った場合は、交付決定の取消により、市長の求めに応じ、交付した補助金を返還することに同意します。 <p style="text-align: right; margin-top: 20px;">署名（自署）： <u>長岡 花子</u></p> |

| | | |
|-----------|---|---|
| 添 付 書 類 等 | —— 一般住宅改修、併用住宅の店舗部分改修共通 —— | |
| | <ul style="list-style-type: none"> ☑ リフォーム工事見積書の写し（補助対象工事の詳細が分かる見積書併用住宅の店舗部分改修の場合は、住居部分・店舗部分を分けて作成） ☑ 補助対象工事の内容が分かる図面 ☑ 製品名及び性能や効果が確認できる製品カタログ等の写し | |
| 書 類 提 出 者 | —— 併用住宅の店舗部分改修の場合に必要な書類 —— | |
| | <ul style="list-style-type: none"> ☑ 事業を営んでいることを証明する書類（事業を既に営んでいる場合） <ul style="list-style-type: none"> ・個人事業主：青色（白色）申告書の写し ・法人：法人確定申告書の写し又は登記事項証明書の写し ☐ 住民票又は戸籍抄本（事業主が配偶者又は二親等以内の親族である場合） | |
| 書 類 提 出 者 | ☑ 施工業者と同じ ☐ 申請者と同じ ☐ 代理人（ ） | |
| | 日中の連絡先 | ☑ 施工業者 ☐ 申請者 ☐ 代理人（ ） （電話番号：□□□-□□□□-□□□□ ） <small>※申請内容について確認する場合があります。平日の日中に繋がる電話番号を記載してください。</small> |